

株式会社チクマ



CHIKUMA & CO.LTD.



インターンシップ実習生

高木 健太 (大阪経済大学)

福井 隆之介 (大阪経済大学)

射場 好花 (大阪経済大学)

田村 沙季子 (京都外国語大学)

高橋 舞帆 (龍谷大学)

事業部案内

キャンパス事業部



キャンパス事業部では、幼稚園から大学、専門学校まであらゆるスクールユニフォームを企画製造しており、全国で1,200校以上に販売を行っています。他にはアパレル業者に対して商品提案なども行っており、生地素材やアイテム企画商品などの提案を行っています。また多彩なブランド展開も行っており、お客様の様々なご要望にお応えしています。

婦人服地部



婦人服地部では貿易を主に行っています。輸入では欧州から生地を仕入れ、国内のアパレルブランドへ販売しています。輸出では国内紡績メーカーとタイアップして素材を開発、それらを欧州有力アパレルに供給しています。またお客様への提案の場として、年に2回フランスのパリで行われるプルミエールヴィジョンに出展しています。

ユニフォーム事業部



ユニフォーム事業部には、生産課と業務課と営業課と企画課があります。この事業部では主に、ビジネスシーンで使われる制服やユニフォームをオリジナルで開発し、提供しています。また、生地の販売など様々な事業を行っています。企画課には、専属のデザイナーが在籍しており、機能性だけでなくデザイン性にも優れた製品を企画、販売しています。

アルファピア事業部



カタログを用いた備蓄アパレル事業を行っています。レディース事務服を中心とした「ALPHA PIER」、男女ペアをターゲットとしたホテルや交通関係のユニフォームの「FELOWS」、コンパニオンや百貨店などで扱われている華やかな制服を中心とした「U - FACTORY」の 3 つのカタログを用いて販売を行っています。

インタビュー

インタビュー内容

1. 各事業部の魅力
2. 仕事のやりがい
3. ワークライフバランスについて
4. 学生へのメッセージ

キャンパス事業部 畑原 謙さん 入社 18 年目



1. 学校制服を扱うことに誇りを持っています。また、営業・企画・生産がチームとして連携して業務を進めていくところが魅力です。
2. 学校制服のモデルチェンジに伴うコンペで勝ち、契約を得たときにやりがいを感じます。
3. 家庭を持ち、家族のことを考えると、なるべく早く家に帰ろうと思います。会社で就業時間がはっきりと定められてからは、就業時間に仕事を終わらせるためのスケジュールを考えて働くようになりました。また休日や仕事後に日々の疲れやストレスを発散して、仕事を頑張るコンディションを整えています。
4. インターンシップや企業説明会では時間が限られているので企業について詳しく知ることは厳しいです。なので、入社してから「思っていたものと違う」と思うこともあるかもしれませんが、それでもモチベーションを保って頑張ってみてください。

婦人服地部 佐古 理恵子さん 入社 12 年目



1. 同じことの繰り返しが多く単調な作業が多いように思えますが、実際はシーズンごとに生地が違うので、それに伴って業務の変化が出てくるところが魅力です。
2. クレームなどが来る時もありますが、うまく対処し解決できた時や、苦勞してサンプルを準備した生地が大口で売れた時にやりがいを感じます。
3. 私はいつも通勤時に気持ちを切り替えています。出勤するときは電車に乗っている時に仕事をする気持ちに切り替え、帰宅するときは電車の中でリラックスした気持ちに切り替えています。なので、帰宅してから仕事のことを考えることは基本的にありません。
4. どんな分野のどんな仕事であっても、実際に働いてみないと本当にどんな仕事なのかは分かりません。好き嫌いをせずにいろんな仕事に挑戦してみると、自分に向いた仕事が見つかるかもしれません。

アルファピア事業部 上田 裕也さん 入社 5 年目



1. アルファピア事業部は、生産課と営業との連携がありチームワークが強いことが魅力です。
2. 営業さんの為に手助けを行うことが会社全体の為に繋がっているということにやりがいを感じます。
3. 自分の好きなことをできる時間や休日をしっかりと確保でき、充実しています。
4. 楽しいことばかりではないですが、焦らず妥協せずに自分のペースで就職活動を進めていってください。



1. 事業部全体の連携がとれており、雰囲気もよく社員同士も仲がいいことです。
2. 納期以内に製品を納められたときにやりがいを感じます。
3. 就業後に社員同士で食事へ行ったり、休日も好きなことができとても充実しています。
4. いろいろな業界を見て自分に合った会社を選ぶことが大切です。

インターン中一番お世話になった方



Q. チクマの魅力とは

A. 人と人の繋がりで、チクマでは社員間でも、お客様との間でも繋がりを大切にしています。社内では普段からコミュニケーションを取ることで、仕事を円滑に行えるような雰囲気作りを心がけています。

Q. 求める人材とは

A. 自分の考えを持っていて、それを相手に伝えることができる人。また、自分の意見だけでなく他人の意見にもしっかりと耳を傾けられる人。

Q. 学生へのひとこと

A. とにかくたくさんの方に触れて、広く視野を持つことです。学生の間には自分の知らないことをたくさん見たり、触れたりして経験することで様々な考え方や価値観を身につけてください。

!!特集!!

学生なら誰もが着たことのある制服の裏側

制服が手元に届くまで

制服の主な原料はウール(羊毛)です。素材メーカーが糸を生地に仕立て、それらの材料を素材商社がアパレルメーカーに提供します。アパレルメーカーが制服のデザインをし、それらを元に工場で裁断や縫製をすることで制服が出来上がります。出来上がった制服は販売店や百貨店で販売され、実際に学生の手に渡ります。

この会社はどんな役割？どんな仕事があるの？

チクマは、生地やボタンなどをメーカーから仕入れてアパレルメーカーへ販売する素材商社としての役割と共に、制服を企画し生産するアパレルメーカーとしての役割を担っています。ここではチクマでの仕事内容について順を追って紹介します。

- ① 学校制服をモデルチェンジすることになると、複数の制服メーカーへコンペティションの案内と大まかな要望が届きます。
- ② 学校から頂いた要望、学校情報や学校のある地域の情報をもとに販売課や企画課のスタッフが制服のコンセプトを考えます。
- ③ 販売課や企画課のスタッフが考えたアイデアをもとにパソコンで制服や生地のデザイン画を描いていきます。ここでは制服の全体のスタイルを考えるコスチュームデザイナーと、生地やロゴなど細部のデザインを考えるテキスタイルデザイナーが活躍しています。
- ④ パソコン上でデザインが出来上がったら次は仮生地で実際に制服を組み立てていきます。ここで使った仮生地の細部のデータをパソコンでまとめ型紙を作成します。この業務はパタンナーが行っています。
- ⑤ パタンナーの作成した型紙や、キャンパス事業部業務課がメーカーから仕入れた生地や部品を工場へ送ると生地が裁断され、縫製を経て制服ができます。この後、仕上げや検品作業が行われ制服が完成しますが、この段階ではまだサンプル品です。
- ⑥ サンプル品ができたなら、ついにコンペティションに参加します。コンペティションでは5社ほどの企業が契約を取るためにプレゼンテーションをし、学校教員や生徒、保護者によってどの企業の制服を採用するかが決定されます。ここではプレゼンテーションをする企画課や販売課、学校へ配る資料を作成するデザイナーが活躍しています。



⑦ コンペティションで勝ち、契約を得たら学校と話し合い微調整をした後、本発注となり、生産課が材料を揃え、メーカーに依頼すると学生が実際に着る制服が出来上がります。

⑧ 制服が出来上がり生徒の手に渡った後も、来年度以降も安定して制服を提供する体制や成長に伴う制服の補正などのアフターサポート、服育講座などのアフターサービスも行っています。服育講座では生徒向けの着こなし講座や環境学習を行っています。



今回紹介したのはキャンパス事業部で学生服が出来るまでの過程でしたが、企業で着られているオフィスウェアなども似たような過程を経て作られています。まだ知らない業種や仕事もあったのではないのでしょうか？制服に限らず、様々な身の回りのものができるまでの過程について考えてみると、将来の選択肢が広がるかもしれません。

お話していただきありがとうございました。

キャンパス事業部 企画課 藤田さん



インターン生のコメント

龍谷大学 経営学部 二回生 高橋舞帆

私はキャンパス事業部と婦人服地部で実習させて頂き、学びの多いものとなりました。最初、繊維商社であるチクマは私にとって馴染みのないものだと思っていました。しかし、私たちが当たり前のように着ているものや使っているものはチクマのような影で支えている企業があってこそ出来ているのだと感じました。

また、社員の方々の丁寧な指導のおかげで、実際に発注や書類整理などの業務をさせて頂き、とても貴重な経験となりました。本当にありがとうございました。

京都外国語大学 外国語学部 三回生 田村沙季子

10日間ありがとうございました。

ユニフォーム、アルファピア事業部にお世話になりました。どの業務にしても期限までに終わらせるスピード、そしてミスがないように何度も確認する大切さを知りました。働く社員さんを見て何よりもコミュニケーションをたくさんとることは会社だけでなく学校生活やアルバイトにしても特に大切なことであると再確認しました。また社員さんは緊張していた私たちに笑顔で接してくださり、一から丁寧に教えてくださいました。今回チクマさんで働く経験をして「何がしたい」「この仕事がしたい」で選ぶことももちろん重要だけれど会社の雰囲気や人の温かさというものは本当に必要不可欠であるものだと感じました。業務内容、マナー、社員さんとのお話で吸収したことをこれからの就職活動に活かせるように頑張ります。貴重な10日間ありがとうございました。

大阪経済大学 経営学部 三回生 射場好花

10日間のインターシップで私は、ユニフォーム事業部とアルファピア事業部で実習を行いました。発注業務や営業同行など普段することのできない体験をさせていただけた貴重な機会でした。

企画、生産、業務、営業とそれぞれが違った仕事をしているけれど、すべて繋がっておりどれか一つでも欠けると会社が成り立たないということを実感しました。また、コミュニケーションの大切さ、時間の使い方の大切さなど様々なことを学ばせていただきました。そして、何よりも社員さん同士の仲の良さ、社内の雰囲気の良いところがとても伝わった10日間となりました。

このインターンで学んだこと、感じたことをこれからの就職活動に活かしていきたいと思います。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

大阪経済大学 経済学部 三回生 福井隆之介

10日間のインターンシップ実習を通して会社というものがどのようなものか知りました。社員さん同士の仲が良く、仕事も1から丁寧に教えて頂き、働きやすい環境が整っていると思いました。私はユニフォーム事業部とアルファピア事業部の二つの事業部で様々な体験をさせていただきました。業務、生産、営業、企画などがあり、どの課でも社員同士のコミュニケーションや仕事の連携をとる姿を見て協調性の大切さを学びました。このインターンシップ実習の経験を就職活動に活かしたいです。

大阪経済大学 経済学部 三回生 高木健太

私はこのインターンシップでキャンパス事業部と婦人服地部で実習させていただきました。そこで私が気づいたことは「コミュニケーションの必要性」です。皆さんの仕事の様子を見ているとことあるごとに声を掛け合い、会話している様子を見て「このコミュニケーションが事業部内の連携を生んでいる」ということに気づきました。

10日間という短い間でしたが、沢山のことを学ばせて頂きました。今回の経験をこれからの就職活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

お世話になりました！

